

農村環境保全活動

美しいふるさとを守るため

6月12日、今泉資源保全会（安藤宗治代表）は、地元の子供育成会や長寿会などと一緒、JR磐城常葉駅北部の農道にサルビアの苗を植栽しました。同会は昨年度から、農道・水路等の草刈りなどの基礎的な保全管理活動を実施しています。今年度は、ふるさとの美しい風景を守るため、地域団体と植栽を実施しました。



青少年健全育成市民会議 都路支部 音楽の素晴らしさを学ぶ



6月20日、青少年健全育成市民会議都路支部主催で、日本音楽療法学会認定音楽療法士 近藤美智子さんの講演会「自分の心が見えてくる」が開かれ、小中学生など約190人が聴講しました。音楽の持つ素晴らしさと可能性を唱える近藤さんの音楽と言葉は、聴講者にとって生きることへの応援メッセージとなりました。

下里幸せのつどい

健康について楽しく学ぶ



下里幸せのつどいの開講式と第1回学習会が6月18日、下里公民館で開かれ、下里老人クラブ会員26人が参加しました。血圧測定の後、市の保健師から転倒骨折予防についての講話と簡単な体操の指導を受けました。参加者は熱心に講話を聴き、体操も楽しく行い、有意義な学習会となりました。

都路 チャレンジ教室

米粉パン作りに挑戦

6月12日、第1回都路チャレンジ教室「米粉パン作りをしてみよう」が、霊山町の廃校を利用した施設「りょうぜん里山がっこう」で開かれ、都路町内の小学生5人が参加しました。

パン作りは初めてでしたが、子どもたちは講師の手本を真剣に見て、4種類のパンを上手に作る事ができました。



少年の主張大会 支部大会 船引&常葉 子どもたちの思いに拍手

6月18日、田村市少年の主張大会 船引支部大会が文化センターで開かれ、船引町の小学校7校の代表10人が出場しました（写真右上）。

7月2日には常葉支部大会が文化の館ときわで開かれ、常葉町の小学校3校の代表6人が出場しました（写真右下）。

出場した児童は、日頃感じていることや、将来の希望などを、自分なりの表現で声高らかに発表しました。会場では市民や父兄などが聴講し、発表した児童に温かく大きな拍手を送っていました。結果は次の通りです（敬称略）。

〈船引支部大会〉 ●優秀賞…柳沼歩大（芦沢小6年）「自分の力を信じて」、大河原麻衣（船引小6年）「私は変わる」

〈常葉支部大会〉 ●最優秀賞…渡邊羽奏（関本小5年）「私は医者になります」

受賞した児童は、8月6日に市文化センターで開催される田村市大会に出場します。



ふるさと都路会 総会 ふるさとへ思いを寄せて

ふるさと都路会の第18回総会が6月26日、東京都台東区のホテルパークサイドで行われ、会員や来賓、市関係者合わせて約50人が出席しました。総会では、事業・決算報告や事業計画・



予算などが承認され、議事終了後には渡辺会長から富塚市長に市の幼児・教育施設への本の寄贈目録が手渡されました。この寄贈は、会の厚意により毎年行われています。

総会終了後の懇親会では、恒例のジャンケン大会が行われ、豪華な賞品を前に大いに盛り上がりしました。

都路グリーンパーク杯争奪ソフトボール大会 元気なプレーを披露

6月26日、都路グリーンパーク杯争奪スポーツ少年団ソフトボール大会（主催：田村市スポーツ少年団都路支部）が都路運動場で開催され、県内各地から強豪24チームが参加しました。前夜までの雨で足場が悪かったにもかかわらず、団員たちは日頃の練習の成果を発揮し、元気一杯のプレーを見せてくれました。保護者の皆さんも一緒に汗を流して応援していました。

▶行司ヶ滝ブロックで第3位に入賞した古道スポーツ少年団（都路町）

